

扶助費にはどんな傾向があるのかな？

生活に困っている人や子育てをしている世帯、障害者や高齢者などの生活を社会全体で支えるためのお金です。

扶助費にはどんなお金があるのでしょうか

扶助費の内訳 (平成26年度 普通会計決算額)

●社会福祉費とは

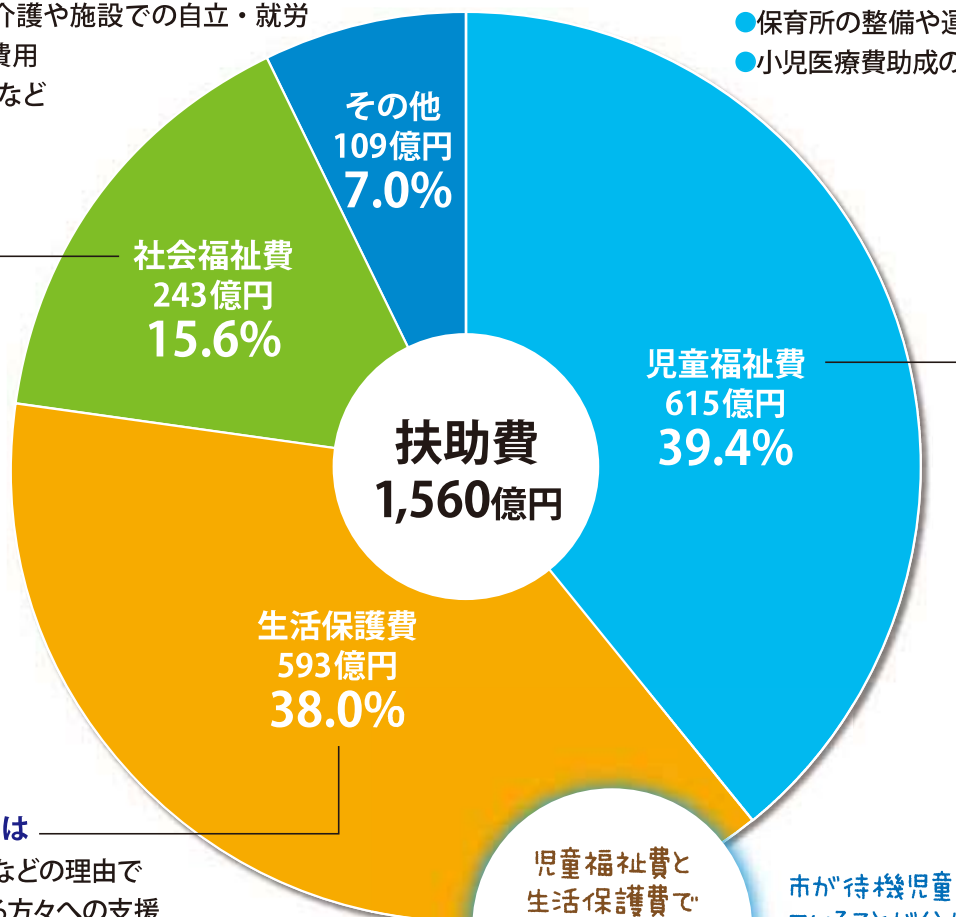
重い病気や障害をもった方々などへの支援

- 障害者の方の介護や施設での自立・就労訓練のための費用
- 医療費の助成 など

●児童福祉費とは

子育てをしている方々への支援

- 保育所の整備や運営のための費用
- 小児医療費助成のための費用 など



●生活保護費とは

病気で働けないなどの理由で生活に困っている方々への支援

- 生活費
- 住宅費
- 医療費の支給 など

児童福祉費と生活保護費で全体の4分の3以上を占めています。

市が待機児童対策に力を入れていることが分かる配分となっています。また、生活保護費は、高齢化の進展などにより、高止まりしています。

ことばの 解説⑤

普通会計 ふつうかいけい

各会計の範囲は地方公共団体ごとに異なっていますが、他都市との比較を行うため、一般会計と特別会計のうち一部の共通する会計を足し合わせたものを普通会計と呼んで利用しています。

扶助費の増加傾向は はっきりとしたものとなっています

社会経済状況を
踏まえると、扶助費は
今後も増加が
見込まれる
お金なん
ですね。

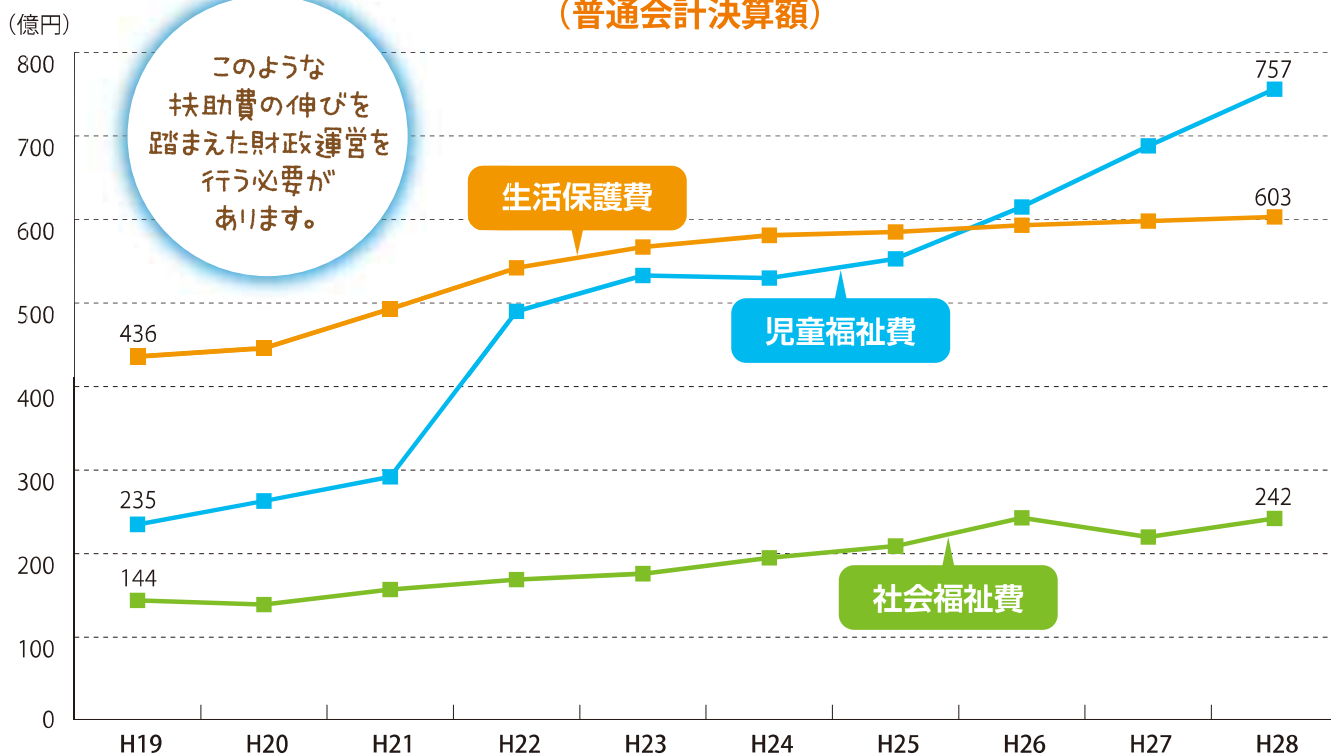


扶助費の推移 (普通会計決算額)



※平成27年度と28年度の数值は当初予算額

扶助費の主な内訳の推移 (普通会計決算額)



※平成27年度と28年度の数值は当初予算額